

II. 事業評価個表(令和4年度)

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ごみ処理施設運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高山市			
交付金事業実施場所		岐阜県高山市三福寺町地内 他1件			
交付金事業の概要		1日処理能力100tの施設(資源リサイクルセンター)及び1日処理能力16tの施設(久々野クリーンセンター)に勤務する、ごみ焼却・パトロールに係る職員16名の人件費(7月～1月(7ヵ月分))			
交付金事業に関する主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する政策等:高山市第八次総合計画(令和2年度～令和6年度) 第2章 まちづくりの方向性とまちづくり戦略/人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる 【まちづくり戦略3-(3)】地域特性の保全、活用、創出 環境に対する市民意識の醸成などによる自然エネルギー活用の推進や生活環境の向上、森や水など豊かな自然がもたらす多様な恵みの保全と更なる有効活用をすすめます。 目標:「ごみの処理や分別収集が適切に行われ、良好な生活環境が保たれている」と感じている市民の割合 当初(H31):84.2%/ (R2):86.1%/現状(R3):86.5%/目標(R6):↗</p>			
事業開始年度		2年度		事業終了(予定)年度	6年度
事業期間の設定理由		高山市第八次総合計画の終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度4年度
	「ごみの処理や分別収集が適切に行われ、良好な生活環境が保たれている」と感じている市民の割合 86.5%(R3)以上	割合:市民満足度アンケートの結果	成果実績	%	83.5
			目標値	%	86.5
			達成度	%	96.5
	評価年度の設定理由				
	毎年度のアンケート実施により成果目標の達成状況を確認し事業へ活かすため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金の活用により、資源リサイクルセンター及び久々野クリーンセンターにおけるごみ焼却等に係る職員人件費(16名)、7ヵ月分(7月～1月)を確保することができました。それにより、ごみ焼却及びパトロール業務の円滑な実施を図ることができ、市民が快適に暮らせる環境の保全につなげることができました。今後も分別収集情報やごみ減量化に向けた取り組みの周知・啓発、地域間の連携強化を図り、さらなる市民満足度の向上に努めます。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	不法投棄監視/パトロール日数 30件(R4.7.1~R5.1.31 高山地域25件、久々野地域5件)		活動実績	件	29	32	34
			活動見込	件	25	25	30
			達成度	%	116.0	128.0	113.3
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		34,029,000	34,202,500	33,397,100			
交付金充当額		30,000,000	30,000,000	30,000,000			
うち文部科学省分		0	0	0			
うち経済産業省分		30,000,000	30,000,000	30,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
ごみ処理施設職員人件費		雇用		職員16名		33,397,100	
計						33,397,100	
交付金事業の担当課室		財務部財政課					
交付金事業の評価課室		財務部財政課					

II. 事業評価個表(令和4年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防施設運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高山市				
交付金事業実施場所		高山市奥飛騨温泉郷地内 他1件				
交付金事業の概要		高山消防署上宝分署及び荘川出張所に勤務する、消防事業に係る職員19名（上宝町地内10名、荘川町地内9名）の人件費(7月～1月(7ヵ月分))				
交付金事業に係る主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に係る政策等: 高山市第八次総合計画(令和2年度～令和6年度) 第2章 まちづくりの方向性とまちづくり戦略/人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる</p> <p>【まちづくり戦略3-(4)】安全への備えと災害時の対応強化 日頃からの市民の防災意識の向上、災害発生後の円滑な市民や来訪者の移動や物流の速やかな確保、国・県などの関係機関や関係事業者と協働・連携した取り組みの強化など、災害時の被害を最小限に抑えるための防災・減災機能や体制の強化を図ります。また、消防・救急体制の充実、関係機関と協働・連携した高齢者・交通弱者の交通事故防止や消費トラブルなど犯罪の未然防止により、安全な日常生活を送ることができる環境を整えます。</p> <p>目標:「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合 当初(H31):78.0%/ (R2):80.2%/ 現状(R3):84.7%/ 目標(R6):↗</p>				
事業開始年度		2年度		事業終了(予定)年度 6年度		
事業期間の設定理由		高山市第八次総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度4年度	
		成果指標:「消防・救急救助体制が整っている」と感じている市民の割合 84.7(R3)%以上	割合:市民満足度アンケートの結果	成果実績	%	82.1
				目標値	%	84.7
				達成度	%	96.9
		評価年度の設定理由				
		毎年度のアンケート実施により成果目標の達成状況を確認し事業へ活かすため				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
市では消防と民生委員の活動目的が重複していたことから、関係課等との協議を行い、火災発生の高危険度「防火指導者」および「高齢者等防火指導台帳対象者」を重点的に訪問し指導することとしました。訪問件数は減少しましたが、面談による防火指導を行うことで、火災予防に対する意識向上の効果的な推進や住居状況を把握することができました。今後も、予防 啓発の充実を図り、さらなる市民満足度の向上に努めます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	高齢者宅防火訪問件数(火気使用状況の確認、住宅用火災警報器の設置・維持管理状況の確認、消火器設置・維持管理状況の確認、避難経路の確認、緊急通報装置設置状況の確認、健康状態の確認、身寄り状況を確認、予防啓発のチラシの配布)		活動実績	件	73	138	83
			活動見込	件	160	130	138
			達成度	%	45.6	106.2	60.1
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	45,682,700	45,799,100	41,674,000				
交付金充当額	39,209,000	41,573,000	41,550,000				
うち文部科学省分	0	0	0				
うち経済産業省分	39,209,000	41,573,000	41,550,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額			
消防職員人件費		雇用	職員19名	41,674,000			
計				41,674,000			
交付金事業の担当課室	財務部財政課						
交付金事業の評価課室	財務部財政課						